

ふれあい



発行所：鳥取県人権教育推進協議会

〒680-0846 鳥取市扇町21 県立人権ひろば21ふらっと内

電話：0857(22)0578 FAX：0857(22)0593

発行者 松井 満洲男

「第39回人権尊重社会を実現する 鳥取県研究集会」を終えて

鳥取県人権教育推進協議会
会長 松井 満洲男

7月31日(木)倉吉未来中心大ホールを主会場にして、鳥取県中部で開催した「第39回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」を盛会の内に終えることができました。前回までの二日間から一日開催という企画運営上大きな変化はありましたが、県内各地から多数の県民が参加し研究交流が深められたと思います。

講演講師 報告者の皆様、そして諸準備から事後の総括 記録までお世話になった役員の皆様、後援団体 関係機関に改めて深甚なる感謝を申し上げます。

なお現在、県人教事務局では「記録集」刊行に向けて順次作業を進めているところです。

～報告～

第39回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会の概要



(1) 参加者数

(2) 全体会合計 1,700人 分科会合計 1,702人

＜各分科会参加者数＞

第1分科会(人権文化社会の創造)

第1分散会 88人 第2分散会 152人 (受付の様子 中部地区高同研究生徒)

第2分科会(就学前 学校教育の創造)

第1分散会 345人 第2分散会 247人 第3分散会 72人

第3分科会(共生社会の創造)

第1分散会 160人 第2分散会 183人 第3分散会 228人

第4分科会(学習講座 人権問題入門講座)

227人

(2) 参加者アンケート結果

総回答者数は986人(内、32名は全体会のみ記入)

回収率は58.0%(小数第2位四捨五入)

文章による記述については、アンケートの中で比較的多かった意見 感想等を簡潔にまとめたものです。今後の研究集会に生かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

1 参加について

- 自分の意志で 401人(40.7%) 参加を要請されて 554人(56.2%) その他 31人(3.1%)

2 参加回数について

- 初めて参加 250人(25.4%) 2～5回参加 440人(44.6%) 6回以上参加 291人(29.5%) 無記入 5人

3 全体会の運営 内容について

(1) 全体会の運営について

- 適切である 689人(69.9%)
改善する必要がある 227人(23.0%)
無記入 70人(7.1%)

<改善内容>

駐車場の確保 誘導等について、一層の配慮 努力。 (主催者代表 松井会長挨拶)
全体会場の開場やサブ会場への案内 誘導等に関する人員配置。
基調提案や集会宣言の扱い方についての工夫。
開会行事の時間短縮や弁当引き換え方法の円滑化。



(2) 講演についての感想

基本的な内容が整理されていて、理解することができた。
身近な事例(六曜や井戸端会議など)を聴きながら、人権教育の大切さを改めて感じた。
講師が時間を気にしすぎて、具体的な内容事例を十分話されなかったのが少し残念である。
音響なのか、方言等によるものなのか、講師の話がやや聞き取りにくい場面があった。

4 分科会について

(1) あなたが参加された分科会(分散会)について

① 報告内容や討議内容はどうか。

- 満足できる 762人(81.7%) 課題 不満が残る 109人(11.7%) その他 24人(2.5%) 無記入 38人(4.1%)

② 分科会(分散会)の持ち方(時間配分、運営方法等)について

- 適切である 736人(79.3%) 改善が必要である 136人(14.7%) その他 18人(1.9%) 無記入 38人(4.1%)

(2) 分科会構成(4分科会9分散会)全体についての意見 感想等

幅広くテーマが設定してあり、バランスの良い分科会構成になっている。
より具体的な内容やタイムリーな報告があって、参考になった。
報告内容は良いが、討議内容に対して報告者のテーマがあいまいな分散会があった。
討議の時間が少ないうえに特定の人の発言が多くあって、討議が深まらない場面があった。

5 その他(比較的多くあった意見 感想等を一部抜粋)

一日開催がよい。(集中して参加しやすい。最後まで参加できた。仕事の休みを取りやすい。等)
二日開催がよい。(議論が深まらない。集会宣言や基調提案の確認の時間が必要。複数の分科会に参加できない。等)
会場によって席や持ち込み資料の不足、弁当受け渡しや移動の時間に支障があった。改善が必要。

県人教では、「第40回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」を記念の研究集会と位置付けています。研究集会の内容について、ご要望やご意見を下記事務局へお寄せください。

〒680-0846 鳥取市扇町21 鳥取県立人権ひろば21 ふらっと内

TEL 0857-22-0578 FAX 0857-22-0593

Eメール：kenjinkyou-1@road.ocn.ne.jp または kenjinkyou-2@road.ocn.ne.jp

第7回中国ブロック人権 同和教育研究大会（鳥取大会）

中国ブロックの各県において、学校や地域 職場の中で同和問題をはじめ、様々な人権問題の解決に向けて鋭意努力がなされていますが、私たちの社会の中にはまだまだ多くの差別の現実が存在しています。

そこで、すべての人が差別や偏見から解放され幸福に暮らしていける社会、すべての人が希望を持って自己実現できる社会の確立をめざし「中国ブロック人権 同和教育研究大会」を中国5県が持ち回りで開催しています。今年の第7回研究大会は鳥取県で開催します。

それぞれの県の豊かで深い実践報告をもとに、研究討議を通して交流を図りたいと考えます。とりわけ各県の報告内容は学校における人権教育に関することが主になると予想されます。学校関係者には格別多くのご参加をよろしくお願ひします。

- 1 テーマ 差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう
～中国5県の人権 同和教育のさらなる推進をめざして～
- 2 日時 2014年10月25日（土）13：30～
- 3 参加費 無料
- 4 会場 鳥取市人権交流プラザ
〒680-0823 鳥取市幸町151 TEL0857-24-3125
- 5 日程 受付 13：00～
全体会開会 13：30～
分科会開始 14：00～
閉会 16：00～
- 6 主催 鳥取県人権教育推進協議会 中国ブロック人権 同和教育研究協議会連絡協議会
- 7 後援 鳥取県教育委員会（申請中）
- 8 全体会 分科会の構成
全体会 開会行事
分科会 第1分科会 島根県と山口県の報告
第2分科会 広島県と岡山県の報告
※報告は、開催県以外の県が1本の報告を受け持つことを慣例としています。
- 9 参加申し込み 鳥取県人権教育推進協議会事務局
〒680-0846 鳥取市扇町21 鳥取県立人権ひろば21 ふらっと内
TEL0857-22-0578 FAX0857-22-0593
Eメール：kenjinkyuu-1@road.ocn.ne.jp（次長 上島和彦）

10 会場アクセス



- ◆交通案内：JR鳥取駅から徒歩で約1.2Km
100円バス『くる梨』 緑コース、「イオン鳥取店」下車後約750m
- ◆駐車場：約100台（障がい者専用駐車場2区画）
- ◆その他：補助犬可、エレベーター 多目的トイレ設置

第66回全国人権 同和教育研究大会香川大会のお知らせ

8月4日付けで鳥取県人教事務局より第66回全国人権 同和教育研究大会香川大会のご案内（開催要項）とポスターを各市町村人（同）推協や関係団体に配布させていただきました。併せて、参加券事前購入の申し込みについてもお知らせしています。参加券の購入は大会当日でもできますが、相当の混雑が予想されますので事前購入をお勧めいたします。県人教事務局への事前購入申し込みは10月10日（金）までになっていますので、ご承知おきください。

なお、宿泊 弁当等の申し込みは、第66回全人同教研究大会のご案内（開催要項）P8～P11を十分参考の上、参加者各自でお願いします。こちらの締切日も10月10日（金）となっています。

- <期 日> 2014年 12月6日（土） 7日（日）
- <全体会会場> メイン会場：高松市総合体育館第1競技場
住 所 高松市福岡町四丁目36番1号
TEL 087-822-0211
(※JR高松駅よりタクシーで1500円程度の距離)
- サブ会場：アルファあなぶきホール 大ホール 小ホール
住 所 高松市玉藻町9番10号
TEL 087-823-3131（総合案内）
フレトピアホール（土庄町総合会館） 大ホール
住 所 香川県小豆郡土庄町甲267番地78
TEL 0879-62-7077

- <分科会会場> 高松市内公共施設等
土庄町 小豆島町内公共施設等
- ※次の分科会分散会場には、スリッパ等の上靴が「必要」または「あったほうがよい」という情報を得ています。お忘れにならないよう準備してください。
- 学校教育部会 第1分科会（人権確立をめざす教育の創造）
- | | | |
|---|----------------|------|
| 7 | 高松市立新番丁小学校 体育館 | 「必要」 |
| 8 | 高松市立高松第一小 中学校 | 「必要」 |
- 第3分科会（進路 学力保障）
- | | | |
|---|------------------|------------|
| 3 | 香川県立高松工芸高等学校 体育館 | 「あったほうがよい」 |
|---|------------------|------------|

「2014年度 第66回全国人権 同和教育研究大会香川大会」
鳥取県からの実践報告協力者は、つぎの3名の方です。

福原 潤一さん	南部町立会見小学校
尾坂 紀生さん	鳥取県立倉吉総合産業高等学校
佐藤 淳子さん	とっとり震災支援連絡協議会

※実践報告者については、現在選考中です。